

商品名 カルデナリン錠0.5mg 医薬品基本情報

薬効	2149 その他の血圧降下剤	一般名	ドキサゾシンメシル酸塩錠
英名	Cardenalin	剤型	錠
薬価	10.40	規格	0.5mg 1錠
メーカー	ヴィアトリス製薬	毒劇区分	

カルデナリン錠0.5mgの効能・効果

高血圧症、褐色細胞腫による高血圧症

カルデナリン錠0.5mgの使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

カルデナリン錠0.5mgの副作用等

1. 不整脈、脳血管障害、狭心症、心筋梗塞、無顆粒球症、白血球減少、血小板減少、肝炎、著しいAST上昇、著しいALT上昇、著しいγ-GTP上昇、肝機能障害、黄疸	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 失神、意識喪失、起立性低血圧	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
3. 胆汁うっ滞、徐脈、耳鳴、興奮、振戦、知覚鈍麻、不安、うつ病、神経過敏、消化不良、鼓腸放屁、関節痛、筋力低下、筋痙直、筋肉痛、背部痛、気管支痙攣悪化、呼吸困難、持続勃起、勃起障害、射精障害、逆行性射精、血尿、排尿障害、多尿、過敏症、蕁麻疹、血管浮腫、光線過敏症、紫斑、かすみ目、術中虹彩緊張低下症候群、IFIS、発汗、疼痛、体重増加、女性化乳房、脱毛	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
4. AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、起立性めまい、起立性低血圧、低血圧、動悸、心悸亢進、頻脈、ほてり、顔面潮紅、めまい、頭痛、頭重、悪心、嘔吐、白血球減少、倦怠感	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満

5. LDH上昇、胸痛、胸部圧迫感、眠気、不眠、しびれ感、腹痛、口渇、食欲不振、下痢、便秘、息苦しさ、鼻出血、鼻炎、咳、頻尿、夜間頻尿、尿失禁、発疹、そう痒感、血小板減少、浮腫、脱力感、異常感覚、発熱	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. 起立性低血圧	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. 立ちくらみ、めまい、脱力感、発汗、動悸、心悸亢進、胎仔死亡率増加、脳梗塞、低血圧、術中虹彩緊張低下症候群、Intraoperative Floppy Iris Syndrome	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

カルデナリン錠0.5mgの相互作用

1. 薬剤名等：利尿剤

発現事象 相互に作用を増強

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

2. 薬剤名等：降圧剤

発現事象 相互に作用を増強

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

3. 薬剤名等：ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤

発現事象 めまい等の自覚症状を伴う症候性低血圧

投与条件 -

理由・原因 血管拡張作用による降圧作用を有するため、本剤の降圧作用を増強

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』